

天童市行財政改革大綱（集中改革プラン）の取組結果について

本市は、平成18年2月に天童市行財政改革大綱（集中改革プラン）を策定し、13の分野において具体的な施策を掲げて行財政改革に取り組んでまいりました。

集中改革プランは、平成17年度から平成21年度までの5か年を実施期間としており、昨年度で実施期間が終了しました。この結果は、最終年度である平成21年度における取組の状況を報告するとともに、集中改革プランの5か年の実施期間全体の取組結果について改めて精査を行い取りまとめのうえ公表するものです。

1 平成21年度における取組状況について

平成21年度に計画が達成された取組項目は次のとおりです（6項目）。

| 計画年度 | 区分 | 整理番号及び実績 |
|---------------|--------------|---|
| 17 ～ 19 | 財政の健全化 | 1-2 公共施設使用料減免に係る審査基準を策定し、平成22年4月分以降の使用に適用した。 |
| 19 | 地方公営企業の経営健全化 | 2-1 天童市民病院は、平成22年度から地方公営企業法の全部適用を行った。 |
| | 組織・機構の見直し | 5-6 産業政策の一体的展開を図るために、平成22年度から観光物産課と商工振興課を統合した。 |
| 20 | 地方公営企業の経営健全化 | 2-2 天童市水道事業基本計画（水道ビジョン）を策定し公表した。 |
| 21 | 民間委託の推進 | 4-6 給水装置工事の申込、審査、完了検査の業務を平成22年度から民間委託した。 |
| 22 | 組織・機構の見直し | 5-13 農業施策を総合的に推進するため、平成22年度から農業委員会事務局長を農林課長が兼務した。 (内容検討のうえ、経済部長兼務を農林課長兼務に変更して実施。) |

2 集中改革プランによる取組のまとめ

(1) 具体的施策の取組状況

平成17年度から平成21年度までの5箇年の実施期間における項目ごとの取組状況は、下表のとおりです。全体の項目数96の内、79項目が完了又は実施済となりました。また、それ以外の項目については、総合的に検討した結果実施を見送った項目が8項目、第六次行財政改革大綱に位置付け継続して推進を図る項目が9項目となっています。

| 項目 | 取組状況 | 完了又は実施済若しくは継続実施中の項目数 | 総合的に検討した結果、実施困難との結論を得た項目数 | 現在検討過程にある項目数 (第六次行財政改革大綱に引き継ぐ項目) | 合計 |
|------------------|------|----------------------|---------------------------|-------------------------------------|----|
| 1 財政の健全化 | | 14 | 2 | 1 | 17 |
| 2 地方公営企業の経営健全化 | | 2 | | | 2 |
| 3 事務事業の再編・整理・廃止等 | | 24 | 2 | | 26 |
| 4 民間委託の推進 | | 5 | 1 | 1 | 7 |
| 5 組織機構の見直し | | 9 | 1 | 3 | 13 |
| 6 定員管理の適正化 | | 4 | | 1 | 5 |
| 7 給与等の適正化 | | 5 | 1 | | 6 |
| 8 職員の能力開発と人材の活用 | | | | 1 | 1 |
| 9 公社・第三セクターの見直し | | 4 | | 1 | 5 |
| 10 電子自治体の推進 | | 7 | | | 7 |
| 11 公正の確保と透明性の向上 | | 2 | | 1 | 3 |
| 12 広域行政の連携強化 | | 1 | | | 1 |
| 13 市民団体企業との協働の推進 | | 2 | 1 | | 3 |
| 合計 | | 79 | 8 | 9 | 96 |

(2) 実施期間中の財政効果達成額

平成17年度から平成21年度までの5年間の財政効果額及び累計額は、次のとおりとなり、集中改革プランの5年間の財政効果試算額に対する達成率は、120.8パーセントとなりました。

| 区 分 | 達成額 | 累計額 | 達成率 |
|----------------------------|------------|--------------|--------|
| 平成17年度財政効果達成額 | 201,717 千円 | 201,717 千円 | 10.6% |
| 平成18年度財政効果達成額 | 638,358 千円 | 840,075 千円 | 44.2% |
| 平成19年度財政効果達成額 | 424,824 千円 | 1,264,899 千円 | 66.5% |
| 平成20年度財政効果達成額 | 632,944 千円 | 1,897,843 千円 | 99.8% |
| 平成21年度財政効果達成額 | 399,810 千円 | 2,297,653 千円 | 120.8% |
| 集中改革プラン・5年間の財政効果試算額（期中修正後） | | 1,902,099 千円 | |

(3) まとめ

天童市行財政改革大綱では、本市の中長期的な展望の中で、行財政運営の一層の健全化に取り組み、分権型行政を確立し、かつ、自立した自治体として持続可能な発展を遂げるために「自立できる財政運営の確立」、「組織と定員の適正管理」、「市民・団体・企業との協働の推進」という3つの基本方針を定め、5か年という実施期間における取り組み目標を明らかにした「集中改革プラン」により、行財政改革を推進するための具体的施策の実現を図ってきました。

上記の「具体的施策の取組状況」及び「実施期間中の財政効果達成額」のとおり、実施項目数においては全96項目の内、約82パーセントにあたる79項目が完了及び実施済となりました。また、5年間の財政効果試算額に対する達成率は、120.8パーセントとなっております。このような状況を踏まえ、本集中改革プランの実施期間中の取組については一定の成果をあげたものと考えられます。

なお、集中改革プランに掲げた具体的施策のうち、まだ検討過程にあるなどして進行中の項目については、平成21年11月に策定した「第六次天童市行財政改革大綱」に引き継ぎ、今後とも不断の行財政改革の推進を図るものです。

天童市行財政改革大綱

集中改革プラン(平成17年度～平成21年度)

進行管理表

平成22年11月現在

総務部総務課

天童市行財政改革大綱・集中改革プラン(平成17年度～21年度)進行管理表

平成22年11月現在

単位:千円

1 財政の健全化

| No. | 取組項目 | 所管課等 | 計画年度 | 進捗 | 実施計画 | | | | | 区分 | 財政効果目標額計 | 平成17年度取組実績 | 平成17年度財政効果額 | 平成18年度取組実績 | 平成18年度財政効果額 | 平成19年度取組実績 | 平成19年度財政効果額 | 平成20年度取組実績 | 平成20年度財政効果額 | 平成21年度取組実績 | 平成21年度財政効果額 | 備考 |
|-----|--|----------------------|--------|----|------|----|----|----|----|----|-----------|--|-------------|---|-------------|---------------------------------------|-------------|---|-------------|--|-------------|----------|
| | | | | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | | | | | | | | | | | | | |
| 1-1 | 基金は、金融機関への預金だけでなく、国債を含む安全確実で有利なものを選択・運用し、及び果実運用基金を見直し、統廃合する | 会計課 各部共通 (財政課) | H17～ | 実施 | ○ | → | → | → | → | 歳入 | 19,200 | ・国債運用退職基金1,180、スポーツ振興基金724 | 1,904 | ・国債運用退職4,991、スポーツ振興724 ・スポーツ振興の果実運用見直し | 5,715 | ・国債運用退職8,387、スポーツ振興724 | 9,111 | ・国債運用退職7,504、スポーツ振興757 ・果実運用基金見直し、4基金の条例改正 | 8,261 | ・国債運用退職6,002、スポーツ振興724 | 6,726 | |
| 1-2 | 公共施設の減免基準見直しの検討(免除を原則廃止し、減免団体で最大50%の減額) | 各部共通 (財政課) | H17～19 | 完了 | △ | → | → | → | ◎ | | - | 施設毎の減免規定検討 | | 減免状況調査・減免基準の見直し関係課会議 | | 各施設ごとの減免基準の改正に合わせ見直し・検討 | | 各施設ごとの減免基準の改正に合わせ見直し・検討 | | 公共施設使用料減免に係る審査基準策定→H22・4から施行 | | |
| 1-3 | 補助金等の再編・整理・廃止・統合 ①類似・零細補助金の整理・統合等 ②会場地負担金は原則2分の1に圧縮 ③団体運営補助金の一律10%削減 ④団体運営補助から事業補助へ ⑤単独補助は対象経費3分の1以内 ⑥国・県等の補助以上嵩上げなし ⑦新規補助金は3年間期限付、既存補助金の3年毎見直しルール化 | 各部共通 (財政課) | H17～19 | 実施 | ○ | → | → | → | → | 歳出 | △ 15,000 | ・市単独団体運営補助金10%削減△1,501 ・会場地負担金1/2圧縮△1,170 | △ 2,671 | ・運営補助金10%削減△4,835 ・会場地負担金1/2圧縮△600 ・類似補助金等の見直し ・社教団体は事業補助へ | △ 5,435 | ・運営補助金10%削減△4,835 ・会場地負担金1/2圧縮△600 | △ 5,435 | ・運営補助金10%削減△4,856 ・会場地負担金1/2圧縮△2,300 | △ 7,165 | ・運営補助金10%削減△4,865 ・会場地負担金△1,500計5,435 | △ 6,365 | 六次大綱で進行中 |
| 1-4 | 経常経費を削減(非義務的経費のマイナスシーリング維持。賃金も同様) | 各部共通 (財政課) | H17～21 | 完了 | ◎ | → | → | → | → | 歳出 | △ 250,000 | 物件費の歳出抑制を図ったが燃料費の高騰等で前年度比削減なし | 0 | 非義務的経費(物件費)の各部等総額で10%削減 | △ 29,276 | 非義務的経費(物件費)総額前年度比5%削減 | △ 51,083 | 非義務的経費(物件費)総額前年度比5%削減 | △ 42,329 | 非義務的経費(物件費)総額前年度比5%削減 | △ 55,830 | |
| 1-5 | 下水道会計の経営状況を明らかにするためバランスシートを公表 | 下水道課 | H18 | 完了 | | ◎ | → | → | → | | - | | | バランスシート作成・公表(9月) | | 公表 | | 公表 | | 公表 | | |
| 1-6 | 行政財産及び普通財産の有用性を検討し、未活用財産の処分 | 財政課 | H18～21 | 実施 | ○ | → | → | → | → | 歳入 | 50,000 | 用途不明地の精査及び法定外公共物の処分(1,087.72㎡) | 7,999 | ・法定外公共物処分15件7,890 ・山口小学校等の土地売却17,564 | 25,454 | ・市有財産台帳の一部電子化 ・法定外公共物処分9件 | 1,112 | ・普通財産データベース化 ・未利用普通財産処分9件 ・法定外公共物処分3件 | 52,236 | ・法定外公共物処分9件 | 5,958 | |

備考 ◎:完了 ○:一部実施 △:検討中 ●:検討終了

1 財政の健全化

単位:千円

| No. | 取組項目 | 所管課等 | 計画年度 | 進捗 | 実施計画 | | | | 区分 | 財政効果目標額計 | 平成17年度取組実績 | 平成17年度財政効果額 | 平成18年度取組実績 | 平成18年度財政効果額 | 平成19年度取組実績 | 平成19年度財政効果額 | 平成20年度取組実績 | 平成20年度財政効果額 | 平成21年度取組実績 | 平成21年度財政効果額 | 備考 | | | |
|------|---|-----------|--------|------|------|----|----|----|----|-----------|---|-------------|--|--|--|-------------|------------|--|-----------------------|---|--|---|---------------------------|---------|
| | | | | | 17 | 18 | 19 | 20 | | | | | | | | | | | | | | 21 | | |
| 1-7 | ①手数料及び使用料の受益者負担の在り方を検討し見直すとともに、3年毎の見直しルール化を確立 | 各部共通(財政課) | H18~21 | 実施 | | △ | ○ | ○ | ○ | 歳入 | - | | | 使用料等の見直し状況調査・調整会議の開催 | | | | | | (再掲)公共施設使用料減免に係る審査基準策定→H22・4から施行 | | | | |
| | ②「ゆびあ」の利用料金の見直し | 生活環境課 | H18 | 完了 | ◎ | → | → | → | 歳出 | △ 56,292 | | | 入浴料金改定(300円)による委託料減 | △ 14,073 | 同左 | | △ 14,073 | 同左 | △ 14,073 | 同左 | △ 14,073 | | | |
| | ③「かまた荘」と「ふれあい荘」の入浴料金の見直し | 社会福祉課 | H19 | 検討終了 | | | ◎ | → | ● | | - | | | 両施設ともH18.4から指定管理者制度へ移行しているが、今後の改築構想の中で受益者負担等の観点から見直す。施設が老朽化しており、施設を含めたサービスの向上を図らないまま、入浴料金のみを見直すことはできない。経費削減を図る観点においては、平成22年度から利用料金制度を導入した。 | | | | | | | | | | |
| | ④児童館の保育サービスや入所要件、使用料の見直し | 子育て支援課 | H19 | 検討終了 | | | | ○ | △ | ● | | - | | 新たな法律制定で児童館の在り方について検討 | | | | | | ・保育サービス充実のため学校給食センターの給食導入 ・入所要件、保育時間、日数等の見直しに係るアンケート調査実施 | | 現在の施設のまま使用料金をのみ見直すことはできない。児童館と保育園の機能のあり方、保育時間、保育日数、入所要件、使用料等を総合的に見直す。 | | |
| | ⑤下水道料金の見直しとともに、見直し時期をルール化 | 下水道課 | H19 | 完了 | | | ◎ | → | → | 歳入 | 320,200 | | | 改定案を検討H19以降の県流域下水道単価を決定 | | | | | ・市民懇話会開催 ・条例改正(3月) | | 下水道使用料を7月に25%アップ改定 | 103,000 | (見直しは3年毎に実施。平成23年度中に見直す。) | 103,000 |
| 1-8 | 市報及びホームページの活用による財政状況と課題を公表 | 財政課 | 毎年度 | 完了 | ◎ | → | → | → | | - | | | 予算・決算・財政状況説明書公表 | | | | | 公表 | | 公表 | | 公表 | | |
| 1-9 | 公共工事の計画・設計等の見直し、工事発注箇所と同調工事等により、引き続き工事コスト等の縮減 | 各部共通(財政課) | 毎年度 | 完了 | ◎ | → | → | → | 歳出 | △ 186,000 | 同調工事水道148,978、消火栓同調工事1,717、公共工事予算△5%3,627削減 | △ 154,322 | 同調工事水道73,500、下水道マンホール間隔見直し7,614、アスベスト1,510、消火栓1,080等削減 | △ 83,704 | 同調工事水道53,310、下水道マンホール間隔見直し9,184、消火栓2,910削減 | | △ 65,404 | 同調工事水道54,000、下水道マンホール間隔見直し8,064、消火栓同調工事3,353削減 | | △ 65,417 | 同調工事水道25,000、下水道マンホール間隔見直し7,168、消火栓5,136削減 | | △ 37,304 | |
| 1-10 | 中期的展望で財政運営計画策定 | 財政課 | 毎年度 | 完了 | ◎ | → | → | → | | - | 5年間の中期財政計画策定 | | 継続 | | 継続 | | 継続 | | 継続 | | 継続 | | 継続 | |
| 1-11 | 市税等の課税客体の把握等で適正課税 | 税務課 | 毎年度 | 完了 | ◎ | → | → | → | | - | 訪問調査等を充実し適正課税 | | 継続 | | 継続 | | 継続 | | 継続 | | 継続 | | 継続 | |

備考 ◎:完了 ○:一部実施 △:検討中 ●:検討終了

1 財政の健全化

単位:千円

| No. | 取組項目 | 所管課等 | 計画年度 | 進捗 | 実施計画 | | | | | 区分 | 財政効果目標額計 | 平成17年度取組実績 | 平成17年度財政効果額 | 平成18年度取組実績 | 平成18年度財政効果額 | 平成19年度取組実績 | 平成19年度財政効果額 | 平成20年度取組実績 | 平成20年度財政効果額 | 平成21年度取組実績 | 平成21年度財政効果額 | 備考 |
|----------|--|------|------|----|------|----|----|----|----|----|--------------------------|--|-------------------------|--|--------------------------|---|-------------|---|-------------|---|-------------|----|
| | | | | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | | | | | | | | | | | | | |
| 1-12 | 夜間徴収強化、納税相談窓口の休日設置、特別徴収チーム編成、収納率向上月間設定等で収納率向上・口座振替利用の促進 【目標収納率】 一般97.75%(H16)⇒98%(H21)、 国保92.81%(H16)⇒93.5%(H21)、 口座振替49.55%(H17目標値)以後各年度1%増 | 納税課 | 毎年度 | 完了 | ◎ | → | → | → | → | 歳入 | 100,000 | 特別徴収チームの編成等による徴収3,789千円、誓約書162件、差押35件 市税 97.43% 国保 91.86% 口座振替 47.89% | 3,789 | ・庁内に市税等収納対策委員会を設置し、年2回440件訪問徴収、10,649千円 ・県と村総管内市町で山形地区個人住民税徴収対策協議会設置 ・休日・夜間納税相談、来庁者127人、3,313千円 ・誓約書173件、差押60件 市税 97.49% 国保 91.78% 口座振替 48.78% | 13,962 | ・市税等収納対策委員会による年2回340件訪問徴収、11,000千円 ・県との連携し共同訪問・徴収で7件訪問830千円 ・口座振替の推進、49.72%、0.94ポイント増 ・休日・夜間納税相談、来庁者183人中112人納付4408千円 市税 97.06% 国保 91.72% 口座振替 49.72% | 16,238 | ・収納対策委員会の取組により、収納率向上対策推進 ・徴収強化月間を設定429件16,054千円 ・月1回夜間徴収、電話催告等により早期納付促進 ・不動産、債権差押31件 ・休日、夜間窓口設置、納付相談により4,678千円納付 ・納税相談員配置 市税 95.80% 国保 87.18% 口座振替 45.12% | 20,732 | ・電話催告民間委託納付1,500件、64,000千円 ・月1回夜間徴収、電話催告等により早期納付促進 ・不動産、債権差押41件 ・休日、夜間窓口設置、納付相談により4,927千円納付 ・納税相談員配置 市税 95.80% 国保 87.18% 口座振替 45.12% | 68,927 | |
| 1-13 | 市内に限られている窓口での公金収納事務は、納税者の利便性向上のため、市内金融機関の市外及び県外の本・支店に拡大 | 会計課 | H18～ | 完了 | ◎ | → | → | → | | | - | | 市内金融機関市外・県外本支店に4月1日から拡大 | | | | | | | | | |
| 合計 17 項目 | | | | | | | | | | | 入 489,400 出 △ 507,292 | 入 13,692 出 △ 156,993 | 入 45,131 出 △ 132,488 | 入 26,461 出 △ 135,995 | 入 184,229 出 △ 128,984 | 入 184,611 出 △ 113,572 | | | | | | |

2 地方公営企業の経営健全化

| No. | 取組項目 | 所管課等 | 計画年度 | 進捗 | 実施計画 | | | | | 区分 | 財政効果目標額計 | 平成17年度取組実績 | 平成17年度財政効果額 | 平成18年度取組実績 | 平成18年度財政効果額 | 平成19年度取組実績 | 平成19年度財政効果額 | 平成20年度取組実績 | 平成20年度財政効果額 | 平成21年度取組実績 | 平成21年度財政効果額 | 備考 |
|---------|---|-------|------|----|------|----|----|----|----|----|----------|------------|-------------|------------|-------------|-----------------------------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|---------------------------------------|
| | | | | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | | | | | | | | | | | | | |
| 2-1 | 病院経営の在り方を地方公営企業法の全部適用も含め検討し、患者の信頼に応える健全で安定的な病院経営を目指すため中期経営計画の策定 | 市民病院 | H19 | 完了 | | | △ | → | ◎ | | - | | | | | | 改革プランの検討 | | | | | ・中期経営計画の策定 ・平成22年度から地方公営企業法全部適用 |
| 2-2 | 水道事業の健全経営を確立するため、より企業性を発揮した経営を目指すため中期経営計画の策定 | 水道事業所 | H20 | 完了 | | | △ | → | ◎ | | - | | | | | 厚生労働省の指針に基づく経営方針「水道ビジョン」の検討 | 継続 | | | | | 中期経営計画を含めた「天童市水道事業基本計画」(水道ビジョン)を策定、公表 |
| 合計 2 項目 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

備考 ◎:完了 ○:一部実施 △:検討中 ●:検討終了

3 事務事業の再編・整理・廃止等

単位:千円

| No. | 取組項目 | 所管課等 | 計画年度 | 進捗 | 実施計画 | | | | | 区分 | 財政効果 目標額計 | 平成17年度 取組実績 | 平成17年度 財政効果額 | 平成18年度 取組実績 | 平成18年度 財政効果額 | 平成19年度 取組実績 | 平成19年度 財政効果額 | 平成20年度 取組実績 | 平成20年度 財政効果額 | 平成21年度 取組実績 | 平成21年度 財政効果額 | 備考 | | |
|------|--|-------|------------|------|------|----|----|----|----|----------|--------------|-----------------|-----------------|------------------------|-------------------|----------------|---|----------------|-----------------|--------------------------|-----------------|--------------------------------------|---------|-----|
| | | | | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3-1 | 1件100万円未満の修繕・工事等の市内小規模事業者の受注機会拡大と経済活性化のため、小規模修繕等契約希望者登録制度を新設 | 財政課 | H17 | 完了 | ◎ | → | → | → | | - | | 要綱を策定し、8月から実施 | | | | | | | | | | | | |
| 3-2 | 利便性向上のため、資源物拠点回収の開始時刻を繰り上げ | 生活環境課 | H17 | 完了 | ◎ | → | → | → | 歳出 | △ 3,276 | | 17年12月から実施 | △ 252 | | △ 756 | | △ 756 | | △ 756 | | △ 756 | | | |
| 3-3 | これまでの事業実績を踏まえ、空き店舗活用支援事業の見直し | 商工観光課 | H17~ | 完了 | ◎ | → | → | → | 〃 | △ 3,000 | | 見直し(賃借料のみ) | | 継続 | | | 19年4月から事業廃止 | △ 750 | | △ 750 | | △ 750 | | |
| 3-4 | ごみ減量・負担金削減のため、食品廃棄物リサイクル事業を実施 | 生活環境課 | H18 | 完了 | ◎ | → | → | → | 〃 | △ 21,600 | | | | 食品リサイクル推進213トﾝ | △ 1,153 | | 食品リサイクル推進216トﾝ | △ 1,467 | | 食品リサイクル推進179トﾝ | △ 1,428 | 食品リサイクル推進209トﾝ | △ 1,988 | |
| 3-5 | 下水道普及に伴う委託費削減のため、側溝汚泥処理業務の処理量換算見直しと委託先の見直し | 生活環境課 | H18 | 完了 | ◎ | → | → | → | 〃 | △ 5,350 | | 処理量換算見直し(体積⇒重量) | △ 1,814 | | 産廃法により委託先見直しの調査研究 | △ 1,757 | | 処理量換算と委託先見直し | △ 1,767 | | △ 1,767 | | △ 1,767 | |
| 3-6 | 二検診機関合同の総合健診を、受診しやすい体制と健診結果の迅速化のため健診体制の見直し | 健康課 | H18 | 完了 | ◎ | → | → | → | | - | | | | 1地区1健診機関見直し(健診迅速化等の改善) | | | | | | | | | | |
| 3-7 | 市観光物産協会の自立を図るため、委託事業の見直しと協会活動への支援 | 商工観光課 | H18 | 完了 | ◎ | → | → | → | 投資 | 36,720 | | | | 委託事業見直し(委託・補助の在り方) | | 2,360 | 委託事業見直し(継続) | | 1,409 | 継続 | | 500 | | 500 |
| 3-8 | 信用補完事業の保証料補給率を県・他市町村との協議で見直し | 商工観光課 | H18 | 完了 | ◎ | → | → | → | 歳出 | △ 32,000 | | | | 事業者負担1/3を導入 | △ 1,800 | | 事業者1/3負担 金融機関2割負担 | △ 6,700 | 継続 | | △ 11,000 | 継続 | | |
| 3-9 | 組織の効率化を図るため、市産米改良協会を市農業技術指導会議の一部門に統合 | 農林課 | H18 | 完了 | ◎ | → | → | → | 〃 | △ 360 | | | | 市産米改良協会解散し統合 | △ 90 | | | △ 90 | | △ 90 | | △ 90 | | |
| 3-10 | 市牧野社の放牧事業と草地管理の一体的な見直し | 農林課 | H18 | 完了 | ◎ | → | → | → | 〃 | △ 3,012 | | | | 見直し実施するも経費節減は見込めない。 | | | | | | | | | | |
| 3-11 | 定型的で簡易な開発行為について、透明性と審査の迅速化等を図るため、許可基準の条例制定 | 都市計画課 | H18 | 完了 | ◎ | → | → | → | 〃 | - | | | | 開発許可基準に関する条例制定H18.11施行 | | | | | | | | | | |
| 3-12 | 事務事業評価制度の充実及び結果の公表並びに外部評価制度の導入 | 市長公室 | H18 H19 | 検討終了 | ○ | ◎ | → | ● | | - | 行政評価(試行) | | | 行政評価(234事業) 市報等で公表 | | | 行政評価(257事業) ホームページで公表 外部評価検討(体制・効果等の課題) | | | 行政評価(158事業) ホームページで公表 | | 既に公認会計士の監査委員がいること等から外部評価導入については検討終了。 | | |

備考 ◎:完了 ○:一部実施 △:検討中 ●:検討終了

3 事務事業の再編・整理・廃止等

単位:千円

| No. | 取組項目 | 所管課等 | 計画年度 | 進捗 | 実施計画 | | | | | 区分 | 財政効果 目標額計 | 平成17年度 取組実績 | 平成17年度 財政効果額 | 平成18年度 取組実績 | 平成18年度 財政効果額 | 平成19年度 取組実績 | 平成19年度 財政効果額 | 平成20年度 取組実績 | 平成20年度 財政効果額 | 平成21年度 取組実績 | 平成21年度 財政効果額 | 備考 |
|-----------|---|-----------------|------------|------|------|----|----|----|----|----------|--------------|----------------|---|----------------|-----------------------------------|----------------|-----------------------------------|----------------|--------------------------------------|----------------|-----------------|----|
| | | | | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | | | | | | | | | | | | | |
| 3-13 | 所期の目的を達成したため、情報教育推進事業の廃止 | 学校教育課 | H18 | 完了 | ◎ | → | → | → | 歳出 | △ 200 | | | 平成18年4月 から事業廃止 | △ 50 | | △ 50 | | △ 50 | | △ 50 | | |
| 3-14 | 生徒指導充実事業と児童生徒生活相談事業を整理・統合 | 学校教育課 | H18 | 完了 | ◎ | → | → | → | 〃 | △ 680 | | | 統合(きらきら 相談事業) | △ 170 | | △ 170 | | △ 170 | | △ 170 | | |
| 3-15 | 県外教育事情視察事業と短期留学事業を整理・統合 | 学校教育課 | H18 | 完了 | ◎ | → | → | → | | - | | | 統合(指導力 向上県外研 修事業) | | | | | | | | | |
| 3-16 | 東南村山地区視聴覚協議会の効率化を図るため、協議会の人件費抑制と事業費の見直し | 生涯学習課 | H18 | 完了 | ◎ | → | → | → | 歳出 | △ 772 | | | 3市2町で協 議し、運営負 担金15%削減 | △ 193 | | △ 193 | | △ 193 | | △ 193 | | |
| 3-17 | 公正な入札制度の一つとして、電子入札制度の導入を検討 | 財政課 | H18 ~20 | 検討終了 | △ | △ | ● | | | - | | | H18建設業者アンケート、他市の意向等調査。費用対効果から県との共同利用を柱に他市町村の動向を注視し導入時期を判断 | | | | | | | | | |
| 3-18 | 国民健康保険被保険者証の利便性の向上のため、1人1枚のカード化 | 社会福祉課 | H19 | 完了 | | ◎ | → | → | 投資 | 2,000 | | | | | H19.9更新時 カード化実施 | 2,570 | | | | | | |
| 3-19 | 幼・保一元化に関する国の動向踏まえ、教育委員会の幼稚園に関する事務の市民部への移管を検討 | 教育総務課 子育て支援課 | H19 ~ | 完了 | | △ | △ | ◎ | | - | | | | | 幼保一元化構 想との関連、 他市の動向等 を検討 | | 幼保一元化構 想との関連、 他市の動向等 を検討 | | 平成21年度 から幼稚園に 関する業務を 市民部に移管 | | | |
| 3-20 | 国民年金保険料徴収事務が国へ移行に伴い、国民年金死亡弔慰金廃止 | 市民課 | H19 | 完了 | | ◎ | → | → | 歳出 | △ 450 | | | 12月議会で 条例廃止 | | 弔慰金廃止 | △ 100 | | △ 100 | | △ 100 | | |
| 3-21 | 初期の目的達成により諏ノ町地区観光施設立地促進奨励交付金事業の廃止 | 観光物産課 | H19 | 完了 | | ◎ | → | → | | - | | | 事業は平成 18年度で廃 止 | | 返還規定満 了後条例廃 止 | | | | 平成25年以 降廃止とす る。 | | | |
| 3-22 | 事務の効率化のため、社会教育委員と市立中央公民館運営審議会委員を整理・統合 | 生涯学習課 | H19 | 完了 | | ◎ | → | → | 歳出 | △ 654 | | | 3月議会で条 例改正 | | 中央公運審 委員の整理・ 統合 | △ 219 | | △ 219 | | △ 219 | | |
| 3-23 | 金融機関の低利融資があり、初期の目的達成から、住宅建設促進資金貸付事業の新規融資廃止 | 商工振興課 | H19 | 完了 | | ◎ | → | → | 〃 | △ 135 | | | 18年度末で 新規融資の 廃止 | | 預託金の有 効活用 | △ 45,000 | | △ 45,000 | | △ 9,800 | | |
| 3-24 | 心身障害児・者の一貫したサービス展開のため、のぞみ学園、のぞみ光の家の運営主体を整理・統合 | 健康課 | H20 | 完了 | | | ◎ | → | | - | | | のぞみ学園の指定管理者 制度導入により、社会福祉 協議会が一体的に運営 | | | | | | | | | |
| 3-25 | 認定農業者経営確立支援事業を見直し認定農業者へ新たな支援策展開 | 農林課 | H20 | 完了 | | | ◎ | → | | - | | | 事業効果の 検証と課題把 握 | | 事業効果測 定、新制度設 計 | | 當農組織も担 い手に位置づ け | | 継続 | | | |
| 3-26 | 小学校4学年で一律実施している天体教室の実態等を精査し、教室廃止の是非を検討 | 学校教育課 | H20 | 完了 | | | ◎ | → | 歳出 | - | | | | | 廃止 | △ 400 | | △ 400 | | △ 400 | | |
| 合 計 26 項目 | | | | | | | | | | △ 32,769 | | △ 2,066 | | △ 3,609 | | △ 53,683 | | △ 61,423 | | △ 15,783 | | |

備考 ◎:完了 ○:一部実施 △:検討中 ●:検討終了

5 組織・機構の見直し

単位:千円

| No. | 取組項目 | 所管課等 | 計画年度 | 進捗 | 実施計画 | | | | | 区分 | 財政効果 目標額計 | 平成17年度 取組実績 | 平成17年度 財政効果額 | 平成18年度 取組実績 | 平成18年度 財政効果額 | 平成19年度 取組実績 | 平成19年度 財政効果額 | 平成20年度 取組実績 | 平成20年度 財政効果額 | 平成21年度 取組実績 | 平成21年度 財政効果額 | 備考 |
|------|---|---------------|--------|------|------|----|----|----|----|-----------|--------------|----------------|-----------------|----------------|--------------------------|----------------|--------------------------|----------------|---|----------------|-----------------|----|
| | | | | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | | | | | | | | | | | | | |
| 5-1 | 安全・安心なまちづくりに向け、迅速な対応と情報の一元化を図るため危機管理を充実 | 総務課 | H17~18 | 完了 | ○ | ◎ | → | → | | 定員管理で調整 | 総務課に危機管理係を設置 | | 総務部に危機管理室を設置 | | | | H21から市長公室に危機管理係を設置 | | | | | |
| 5-2 | 学校技能士の1人体制。ただし、大規模校は、嘱託職員との2人体制 | 教育総務課 | H17~ | 継続 | ○ | → | → | → | | 〃 | 山口小(1人体制) | | 成生小(1人体制) | | 高揃小(1人体制) | | 大規模校の実態踏まえ対応 | | 大規模校の実態踏まえ対応 | | 六次大綱で進行中 | |
| 5-3 | 消防署の救助活動の迅速な対応のため、救助係を新設 | 消防本部 | H18 | 完了 | | ◎ | → | → | | 〃 | | | 第一科・第二科に救助係新設 | | | | | | | | | |
| 5-4 | 消防本部の指揮・命令等迅速な対応のため、消防次長を置き、消防署長を兼務 | 消防本部 | H18 | 完了 | | ◎ | → | → | | 〃 | | | | 消防次長兼消防署長配属 | | | 専任消防次長配属 | | 消防広域化担当課長補佐とした | | | |
| 5-5 | 老朽化に伴い下水道管理センターを廃止し、県浄化センターへの全量切替え | 下水道課 | H19 | 完了 | | ◎ | → | → | 歳出 | △ 240,000 | | | 年度末で下水道管理センター廃止 | | 全量切替(機械更新等) | △ 49,000 | | △ 43,000 | | △ 43,000 | | |
| 5-6 | 製造から販売・PRまでを総合的に推進し、産業政策の一體的な展開により一層効果を上げるため、観光物産課と商工振興課を統合 | 商工観光課 | H19 | 完了 | | | △ | → | ◎ | 定員管理で調整 | | | | | 工業団地整備プロジェクト立上げにより、統合見合せ | | 工業団地整備プロジェクト立上げにより、統合見合せ | | 統合実現に向け組織の在り方を検討→平成22年度から統合 | | | |
| 5-7 | 事業の効率化を図るため、水道事業所と下水道課を統合 | 水道事業所 下水道課 | H20 | 継続 | | △ | → | → | | 〃 | | | ワーキングチーム編成・検討 | | 下水道事業の拡大等により統合繰延べ | | 統合に向けた両課協議を行う。 | | 統合に向け、事務的・物理的の面から検討を行う。 | | 六次大綱で進行中 | |
| 5-8 | 組織の効率化を図るため、給食センター所長を教育総務課長が兼務する | 教育委員会 | H20 | 検討終了 | | | △ | → | ● | 〃 | | | | | 教育委員会の組織の在り方を検討 | | 同左 | | 食品調達・安全管理、食中毒予防、緊急事態対応、職員管理等の業務全般を現場で指揮監督することが必要。 | | | |
| 5-9 | 市民文化会館の指定管理者制度導入に伴い、組織の効率化を図るため、体育課と文化振興課を統合 | 教育委員会 | H20 | 完了 | | | ◎ | | | 〃 | | | | | 所管団体が多岐にわたるため、独立した組織とした。 | | 関係事務を統合し、文化スポーツ課を市民部に設置 | | | | | |
| 5-10 | 会計事務の公正を確保するための新たな仕組みを構築し、収入役制度の廃止 | 会計課 | H21 | 完了 | | | | ◎ | | - | | | | | 自治法改正により対応(H19.4~) | | 退職により収入役制度廃止 | △ 11,537 | | △ 11,537 | | |
| 5-11 | 監査機能の強化のため監査委員事務局を充実 | 監査委員事務局 | H21 | 継続 | | | ○ | → | | 〃 | | | | | | | 監査項目に財政健全化比率を追加 | | 財政健全化法に基づく健全化判断比率の審査等を実施 | | 六次大綱で進行中 | |

備考 ◎:完了 ○:一部実施 △:検討中 ●:検討終了

5 組織・機構の見直し

単位:千円

| No. | 取組項目 | 所管課等 | 計画年度 | 進捗 | 実施計画 | | | | | 区分 | 財政効果 目標額計 | 平成17年度 取組実績 | 平成17年度 財政効果額 | 平成18年度 取組実績 | 平成18年度 財政効果額 | 平成19年度 取組実績 | 平成19年度 財政効果額 | 平成20年度 取組実績 | 平成20年度 財政効果額 | 平成21年度 取組実績 | 平成21年度 財政効果額 | 備考 |
|------|--|--------------|------|----|------|----|----|----|----|-----------|--------------|----------------|-----------------|----------------|------------------|----------------|-------------------|----------------|--------------------------|----------------|-----------------|----|
| | | | | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | | | | | | | | | | | | | |
| 5-12 | 組織の効率化と体制の充実のため、選挙管理委員会事務局長を総務課長が兼務(項目修正) | 選管事務局 総務部 | H21 | 完了 | | | | | ◎ | | | | | | 局長の兼務体制に向けた調査・検討 | 6-5に記載 | H21から事務局長を総務課長が兼務 | 6-5に記載 | | 6-5に記載 | | |
| 5-13 | 大きな転換期にある農業施策を総合的に推進するため、農業委員会事務局長を経済部長が兼務 | 農委事務局 経済部 | H22 | 完了 | | | | | ◎ | | | | | | | | 局長の兼務体制に向けた調査・検討 | | 局長の農林課長の兼務体制の検討→平成22年度実施 | | | |
| 合計 | | 13項目 | | | | | | | | △ 240,000 | | | | | | △ 49,000 | | △ 54,537 | | △ 54,537 | | |

6 定員管理の適正化

| No. | 取組項目 | 所管課等 | 計画年度 | 進捗 | 実施計画 | | | | | 区分 | 財政効果 目標額計 | 平成17年度 取組実績 | 平成17年度 財政効果額 | 平成18年度 取組実績 | 平成18年度 財政効果額 | 平成19年度 取組実績 | 平成19年度 財政効果額 | 平成20年度 取組実績 | 平成20年度 財政効果額 | 平成21年度 取組実績 | 平成21年度 財政効果額 | 備考 |
|-----|--|---------------|--------|----|------|----|----|----|-----|----|--------------|----------------|--------------------------------------|----------------|---------------------------------|----------------|--------------------------------|--------------------------|---------------------------------|-------------------------|---|----------|
| | | | | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | | | | | | | | | | | | | |
| 6-1 | 救急出動の増加等に対応するための職員増員に併せ、消防職員定数を改正 | 消防本部 | H19 | 完了 | | | | | ◎ | | | | | 定数条例改正(H19.3) | | | 新定数62人(+6)施行 | 消防職員を58人とした。 | | 消防職員を57人とした。 | | |
| 6-2 | 実態等を考慮し、教育委員会・農業委員会・監査の職員定数を改正 | 総務課 | H19 | 完了 | | | | | ◎ | | | | | 定数条例改正(H19.3) | | | 新定数施行教委93(△17)、農委6(△3)、監査3(+1) | 総数を593人から559人とし、34人の定数削減 | | 定数条例改正(H21.12)559→556△3 | | |
| 6-3 | 水道事業所と下水道課の統合に併せ、新たに職員定数を設定 | 水道事業所 下水道課 | H20 | 継続 | | | | | △ → | | | | | | | | 下水道事業の拡大等により統合繰延べ | 統合の時期に併せ定数協議 | | 統合の時期に併せ定数協議 | 六次大綱で進行中 | |
| 6-4 | 新病院整備に係る職員増員に併せ、市民病院の職員定数を市長部局から分離して新たに設定 | 市民病院 | H20 | 実施 | | | | | ◎ → | | | | | | | | 院内調整と総務部との協議 | 総務部との協議 | | 総務部との協議 | | |
| 6-5 | 病院・消防を除いた職員数を5年間で47人削減し、平成22年4月1日時点で職員382人を目標(平成17年度比で11.0%削減)とする市定員適正化計画を策定 | 総務課 | H17~21 | 実施 | ○ | → | → | → | → | 歳出 | △ 537,384 | | ・定員適正化計画策定 ・5人職員削減(H18.4.1 1人前倒し) | △ 36,994 | 12人削減(H19.4.1 4人前倒し) 累計17人削減 | △ 128,020 | 10人削減 累計27人削減 | △ 102,282 | 病院・消防128人△5.2% 上記以外390人△2.7% | △ 166,408 | 病院・消防130人+1.6% 上記以外383人△1.8% 一般職4人減 | △ 31,388 |
| 合計 | | 5項目 | | | | | | | | | △ 537,384 | | | △ 36,994 | | △ 128,020 | | △ 102,282 | | △ 166,408 | | △ 31,388 |

備考 ◎:完了 ○:一部実施 △:検討中 ●:検討終了

7 給与等の適正化

単位:千円

| No. | 取組項目 | 所管課等 | 計画年度 | 進捗 | 実施計画 | | | | | 区分 | 財政効果目標額計 | 平成17年度取組実績 | 平成17年度財政効果額 | 平成18年度取組実績 | 平成18年度財政効果額 | 平成19年度取組実績 | 平成19年度財政効果額 | 平成20年度取組実績 | 平成20年度財政効果額 | 平成21年度取組実績 | 平成21年度財政効果額 | 備考 |
|-----|---|------|--------|------|------|----|----|----|----|-----------|----------|------------------|-------------|------------------------|-------------|------------|-------------|-------------------------------|-------------|------------|----------------------|----|
| | | | | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | | | | | | | | | | | | | |
| 7-1 | 特殊勤務手当の見直し | 総務課 | H18 | 完了 | ◎ | | | | | | - | | | H19.3条例改正(火葬業務・税務外勤手当) | | | | | | | | |
| 7-2 | 給与等の公表 | 総務課 | H17~ | 完了 | ◎ | → | → | → | | | - | 人事行政等の公表に関する条例制定 | | 市報・ホームページで公表 | | | 公表 | | 公表 | | 公表 | |
| 7-3 | 人事院勧告等を踏まえ新たな給与体系を導入 ①給料表の水準引下げ(△4.8%) ②給与のフラット化(中高年層△7%) ③枠外昇給制度の廃止など | 総務課 | H18 | 完了 | ◎ | → | → | → | 歳出 | △ 156,041 | | | | 新たな給与体系導入(H18.4) | △ 43,047 | | △ 38,831 | | △ 34,508 | | △ 27,879 | |
| 7-4 | 給与水準・運用の適正化 | 総務課 | H17~21 | 実施 | ◎ | → | → | → | | | - | 人勤等の適正運用 | | 継続 | | | 継続 | | 継続 | | 継続 | |
| 7-5 | 特別職の月額報酬減額を継続 市長△8%、助役△5%、収入役・教育長△3% | 総務課 | H17~20 | 実施 | ◎ | → | → | → | 歳出 | △ 6,823 | 報酬減額 | △ 1,741 | 継続 | △ 1,741 | 継続 | H20.3で減額終了 | △ 1,741 | H21.3から減額 市長△30% 副市長△5% | △ 317 | 継続 | △ 3,807 | |
| 7-6 | 非常勤特別職の報酬の見直し | 総務課 | H18~21 | 検討終了 | △ | → | → | ● | | | - | | | 県内他市状況の調査 | | | 県内他市状況の調査 | | 継続調査 | | 経済状況に鑑み、引上げを伴う見直しは困難 | |
| 合計 | | 6項目 | | | | | | | | △ 162,864 | | △ 1,741 | | △ 44,788 | | △ 40,572 | | △ 34,825 | | △ 31,686 | | |

8 職員の能力開発と人材の活用

| No. | 取組項目 | 所管課等 | 計画年度 | 進捗 | 実施計画 | | | | | 区分 | 財政効果目標額計 | 平成17年度取組実績 | 平成17年度財政効果額 | 平成18年度取組実績 | 平成18年度財政効果額 | 平成19年度取組実績 | 平成19年度財政効果額 | 平成20年度取組実績 | 平成20年度財政効果額 | 平成21年度取組実績 | 平成21年度財政効果額 | 備考 |
|-----|--|------|--------|----|------|----|----|----|----|----|----------|------------------------|-------------|-------------------------|-------------|------------|--|------------|-------------------------|------------|------------------------------|----------|
| | | | | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | | | | | | | | | | | | | |
| 8-1 | 各職員のもつ資質を客観的に評価できる人事評価システムを構築するとともに、高度化する市民ニーズに的確に対応できる政策形成能力や情報活用能力の向上に努め、人材育成と多様な分野での人材の活用 | 総務課 | H17~21 | 実施 | ○ | → | → | → | | | - | 能力開発基本方針に基づき研修計画を策定・実施 | | 人事評価システムの構築に向け管理職研修等を実施 | | | 職員能力開発基本方針に基づく研修計画策定・実施 人事評価システム構築に向け調査検討 | | 人事評価システム構築に向け、管理職研修会を開催 | | 市の組織の公務能率の促進を図る人事評価制度案を作成した。 | 六次大綱で進行中 |
| 合計 | | 1項目 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

備考 ◎:完了 ○:一部実施 △:検討中 ●:検討終了

9 公社・第三セクターの見直し

単位:千円

| No. | 取組項目 | 所管課等 | 計画年度 | 進捗 | 実施計画 | | | | | 区分 | 財政効果 目標額計 | 平成17年度 取組実績 | 平成17年度 財政効果額 | 平成18年度 取組実績 | 平成18年度 財政効果額 | 平成19年度 取組実績 | 平成19年度 財政効果額 | 平成20年度 取組実績 | 平成20年度 財政効果額 | 平成21年度 取組実績 | 平成21年度 財政効果額 | 備考 |
|-----|--|-----------|------|----|------|----|----|----|----|----|--------------|----------------|--------------------------|----------------|---------------------|----------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|-----------------|----|
| | | | | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | | | | | | | | | | | | | |
| 9-1 | 公社・第三セクターの情報公開の運用基準を定め、財政状況を公表 | 各部共通(担当課) | H18 | 完了 | | ○ | ◎ | → | → | | | | 第3セ事業団・開発公社運用基準制定、財政状況公表 | | 財政状況公表、牧野公社情報公開規程制定 | | 公表 | | 公表 | | | |
| 9-2 | 市土地開発公社の退職者を不補充(市職員兼務) | 財政課 | H21 | 実施 | | | | | ○ | | | | | | | | 不補充(市職員兼務) | | 継続 | | | |
| 9-3 | ㈱スポーツクラブ天童・天童ターミナルビル(株)については、双方の会社の役職員を兼務することにより役職員を削減 | 商工振興課 | H21 | 完了 | | | | | ◎ | | | | スポーツクラブ専務とターミナルビルの役職兼務 | | 役職兼務の協議 | | 役職兼務の協議(一部実施) | △ 700 | 継続 | | △ 700 | |
| 9-4 | 財政健全化法の施行に伴い、(財)天童市牧野公社の経営改革案を検討 | 農林課 | H20 | 完了 | | | | | ◎ | | | | | | | | 経営改革案を策定 | | 関係課で改革実施を協議 | | | |
| 9-5 | 財政健全化法の施行に伴い、㈱スポーツクラブ天童の経営改革案を検討 | 商工振興課 | H20 | 継続 | | | | | ○ | → | | | | | | | 経営改革案を検討 | | 経営改革案を検討 | | 六次大綱で進行中 | |
| 合計 | | | 5項目 | | | | | | | | | | | | | | | △ 700 | | | △ 700 | |

10 電子自治体の推進

| No. | 取組項目 | 所管課等 | 計画年度 | 進捗 | 実施計画 | | | | | 区分 | 財政効果 目標額計 | 平成17年度 取組実績 | 平成17年度 財政効果額 | 平成18年度 取組実績 | 平成18年度 財政効果額 | 平成19年度 取組実績 | 平成19年度 財政効果額 | 平成20年度 取組実績 | 平成20年度 財政効果額 | 平成21年度 取組実績 | 平成21年度 財政効果額 | 備考 |
|------|--|------------|------|----|------|----|----|----|----|----|--------------|----------------|-----------------|-------------------------|-----------------|--------------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|-----------------|----|
| | | | | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | | | | | | | | | | | | | |
| 10-1 | 事務効率化のため、固定資産税システムをホストコンピュータからクライアント・サーバ・システムに移行 | 総務課 税務課 | H18 | 完了 | | ◎ | → | → | → | 投資 | 47,343 | | | 導入完了 | 32,647 | H19.4から稼動 | 8,686 | 稼動継続 | 6,690 | 稼動継続 | 6,690 | |
| 10-2 | 事務効率化のため電子決裁システムの導入 | 総務課 | H18 | 完了 | | ◎ | → | → | → | 投資 | 20,053 | 電子決裁システム導入 | 9,769 | H18.4月から運用開始 | 2,508 | 継続 | 2,494 | 稼動継続 | 2,494 | 稼動継続 | 2,494 | |
| 10-3 | 事務効率化のため、財務会計システムをホストコンピュータからクライアント・サーバ・システムに移行 | 総務課 財政課 | H19 | 完了 | | | ◎ | → | → | 投資 | 67,524 | | | | | 電子決裁システム再構築11月から稼動 | 10,691 | 稼動継続 | 31,714 | 稼動継続 | 31,714 | |
| 10-4 | NTT回線で庁内LANの端末機を出先機関の保育園・児童館に設置 | 総務課 | H19 | 完了 | | | ◎ | → | → | 投資 | 4,829 | | | | | 庁内LAN端末機8月～ | 938 | 稼動継続 | 1,325 | 稼動継続 | 1,325 | |
| 10-5 | 市民の利便性向上のため、電子申請を県と県内全市町村共同で18年度にシステムを構築(外部委託方式) | 総務課 | H19 | 完了 | | | ◎ | → | → | 投資 | 7,437 | | | 12月議会で条例制定19.3から部分的運用開始 | | 本稼動 | 2,479 | 稼動継続 | 2,479 | 稼動継続 | 2,479 | |
| 10-6 | 事務の効率化を図るため戸籍事務の電算化を実施 | 市民課 | H20 | 完了 | | | | ◎ | → | 投資 | 71,237 | | | 先進地調査 | | 市情報化推進本部会議で実施を位置付け | | H21.3から稼動 | 3,591 | 稼動継続 | 43,092 | |
| 10-7 | 事務効率化のため、市民税システムをホストコンピュータからクライアント・サーバ・システムに移行 | 総務課 税務課 | H20 | 完了 | | | | ◎ | → | 投資 | 10,627 | | | | | | | H21.3から稼動 | 683 | 稼動継続 | 9,460 | |
| 合計 | | | 7項目 | | | | | | | | 229,050 | | 9,769 | | 35,155 | | 25,288 | | 48,976 | | 97,254 | |

備考 ◎:完了 ○:一部実施 △:検討中 ●:検討終了

11 公正の確保と透明性の向上

単位:千円

| No. | 取組項目 | 所管課等 | 計画年度 | 進捗 | 実施計画 | | | | | 区分 | 財政効果目標額計 | 平成17年度取組実績 | 平成17年度財政効果額 | 平成18年度取組実績 | 平成18年度財政効果額 | 平成19年度取組実績 | 平成19年度財政効果額 | 平成20年度取組実績 | 平成20年度財政効果額 | 平成21年度取組実績 | 平成21年度財政効果額 | 備考 |
|------|--|---------|------|----|------|----|----|----|----|----|----------|------------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|----------|
| | | | | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | | | | | | | | | | | | | |
| 11-1 | 事務局員の拡充を図り、随時監査、行政監査及び特別監査としての財政援助団体への監査を一層強化し、監査機能の充実 | 監査委員事務局 | H21 | 継続 | | | | | ○ | → | | - | | | | | | | | | | 六次大綱で進行中 |
| 11-2 | 職員数、給与等の人事行政の運営状況を市報やホームページで公表 | 総務課 | 毎年度 | 実施 | ◎ | → | → | → | → | | | - | 市報等で公表 | | 公表 | | 公表 | | 公表 | | 公表 | |
| 11-3 | 行財政改革の進捗状況を市報や市のホームページで公表 | 総務課 | 毎年度 | 実施 | ◎ | → | → | → | | | | - | 行革大綱をHPで公表 | | 3月号市報、HP公表 | | 11月市報、HPで公表 | | 公表 | | 公表 | |
| 合計 | | | 3項目 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

12 広域行政の連携強化

| No. | 取組項目 | 所管課等 | 計画年度 | 進捗 | 実施計画 | | | | | 区分 | 財政効果目標額計 | 平成17年度取組実績 | 平成17年度財政効果額 | 平成18年度取組実績 | 平成18年度財政効果額 | 平成19年度取組実績 | 平成19年度財政効果額 | 平成20年度取組実績 | 平成20年度財政効果額 | 平成21年度取組実績 | 平成21年度財政効果額 | 備考 |
|------|--------------------------|------|--------|----|------|----|----|----|----|----|----------|------------|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|----|
| | | | | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | | | | | | | | | | | | | |
| 12-1 | 広域連携事業を山形広域行政協議会の中で協議・実施 | 市長公室 | H17~21 | 実施 | ◎ | → | → | → | → | | | - | 重要事業要望活動、職員研修の共同実施等 | | 継続実施 | | 継続実施 | | 継続実施 | | 継続実施 | |
| 合計 | | | 1項目 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

13 市民・団体・企業との協働の推進

| No. | 取組項目 | 所管課等 | 計画年度 | 進捗 | 実施計画 | | | | | 区分 | 財政効果目標額計 | 平成17年度取組実績 | 平成17年度財政効果額 | 平成18年度取組実績 | 平成18年度財政効果額 | 平成19年度取組実績 | 平成19年度財政効果額 | 平成20年度取組実績 | 平成20年度財政効果額 | 平成21年度取組実績 | 平成21年度財政効果額 | 備考 |
|------|--|------------|--------|------|------|----|----|----|----|----|----------|------------|------------------------|------------|--|------------|---|------------|-------------|------------|-------------|----|
| | | | | | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | | | | | | | | | | | | | |
| 13-1 | 図書館運営で、図書にICタグを導入し、貸出と返却のセルフサービス制の導入検討 | 図書館 | H17~19 | 検討終了 | △ | △ | ● | | | | | - | 3か年実施計画に盛り込む | | 導入に向けた検討 | | 財政事情でICタグ導入の取り止め(項目削除) | | | | | |
| 13-2 | 外郭団体等の事務局は、団体等の自立を促すため、団体等に移管することを基本とする。団体等の特性等を考慮し、運営補助金の交付団体は、事務局の移管又は補助金廃止のいずれか実施 | 各部共通(財政課) | H17~21 | 完了 | ○ | → | → | → | ◎ | | | - | 平17以前12団体移管等済 | | 6団体移管等済 | | ・12団体継続協議、見直し ・1団体移管済 | | 2団体移管済 | | 1団体移管済 | |
| 13-3 | NPO法人等との協働に関する指針に基づく町内会や地域づくり委員会、NPO法人等と積極的な協働 | 各部共通(市長公室) | 毎年度 | 実施 | ○ | → | → | → | → | | | - | 問題解決に向け、地域づくり推進行政会議を開催 | | 協働の推進と支援の充実 ・ごみ減量等で地域づくり委員会と協働 ・子ども見守り隊に対する帽子等支援 | | 西沼田遺跡公園及びわらべ館の運営を担うNPO法人設立(西沼田サポート・ネットワーク、子育て支援天の重) | | 継続 | | 継続 | |
| 合計 | | | 3項目 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|--------------------------|----------------|------------------|-------------|------------------|-----------|------------------|-----------|------------------|-----------|------------------|-----------|-----------------|-----------|
| 総合計 | 96項目 | 財政効果 プラン試算額 | 歳入 | 489,400 | 平成17年度 実績効果額 | 13,692 | 平成18年度 実績効果額 | 45,131 | 平成19年度 実績効果額 | 26,461 | 平成20年度 実績効果額 | 184,229 | 平成21年度 実績効果額 | 184,611 |
| | | | 歳出 | △ 1,412,699 | | △ 188,025 | | △ 593,227 | | △ 398,363 | | △ 448,715 | | △ 215,199 |
| | | | 計 | 1,902,099 | | 201,717 | | 638,358 | | 424,824 | | 632,944 | | 399,810 |
| 備考 | ◎:完了 ○:一部実施 △:検討中 ●:検討終了 | 財政効果 累計額 | H17財政効果 累計額 | 201,717 | H18財政効果 累計額 | 840,075 | H19財政効果 累計額 | 1,264,899 | H20財政効果 累計額 | 1,897,843 | H21財政効果 累計額 | 2,297,653 | | |
| | | | H17財政効果 累計達成率 | 10.6% | H18財政効果 累計達成率 | 44.2% | H19財政効果 累計達成率 | 66.5% | H20財政効果 累計達成率 | 99.8% | H21財政効果 累計達成率 | 120.8% | | |